

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学DP	学科DP	学習成果
社会福祉論	宮川 一夫	講義	2		1, 2, 3	1, 2, 5	2, 3, 4
授業概要 授業目的	<p>日本の総人口が減少する中、少子化が進むとともに、急速に高齢化が進んでいる。このような状況の中、保健福祉サービスのニーズの増大、社会福祉の担い手の減少、社会保障関係費の増嵩など著しく変化していく社会情勢を知り理解することは生活するうえで大変重要である。</p> <p>以下の計画で進めていくが、講師自身が、実際の社会福祉行財政現場においてやってきたこと、経験してきたこと、どのように社会環境の変化に対応してきたかということ等を話すとともに、ゲストスピーカーにも来てもらう等分かりやすい講義にしたい。</p>						
到達目標	この社会福祉の基礎となる考え方や法制度、財政等の仕組みを知っておくことにより、今後の社会環境の変化に的確に順応していけるようになることを目標にする。						
回	学習内容						
1	オリエンテーション ～ 世の中には色々な人がいる						
2	社会福祉の概念とその変遷 ～ 福祉と社会福祉、幸せと幸せな社会、個人の尊厳が保持される社会						
3	ユニバーサルデザインのまちづくり ～ すべての人が自由に暮らせるまちづくり						
4	社会福祉制度の展開 ～ 戦後復興・超高齢社会への対応						
5	財政の基礎講座 ～ 金持ちの市町・そうでない市町						
6	福祉財政の動向 ～ 福祉を進めるためのお金						
7	福祉行政の構造 ～ 福祉サービスは身近なところで提供する						
8	社会福祉基礎構造改革 ～ その人らしく暮らせるようにするための改革						
9	福祉援助の実施・提供機関 ～ 児童相談所はこんなところ						
10	続・福祉の実施・提供機関 ～ 社会福祉協議会は民間						
11	福祉計画の目的と意義 ～ 目標を持って展開する						
12	高齢者福祉と老人福祉計画・介護保険事業計画 ～ 2025年						
13	障害福祉と障害者計画・障害福祉計画 ～ 私たち抜きで決めないで						
14	児童福祉と次世代育成支援行動計画 ～ 子どもは社会の宝						
15	母子父子寡婦福祉とDV防止法 ～ デートDV知ってますか						
予習内容 復習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・授業は、講師作成のレジュメにより進める。 ・予習は学習内容から自分なりの考察を行うこと。 ・復習は、授業で配付された資料から自分なりの考えを持つこと。 						
教科書	・参考文献等は、行政組織のホームページのほか、授業において別途紹介する。						
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート(40%)及び平常点(60%)として評価する。 ・10回以上授業に出席しないと評価の対象外とする。 						
その他 特記事項							